

# BCPに基づくトリアージ訓練 を実施しました



令和6年10月27日（日）、昨年に引き続き当院で制定している災害時診療継続計画(BCP)に基づき、災害発生時の当院の診療提供能力を確認するため、駐車場、1Fロビー、処置室を利用してトリアージ訓練を実施いたしました。医師、看護師、薬剤師、搬送班、事務と役割分担し、災害により様々な傷病者が発生する事を想定。傷病者の症状により優先順位(重症(赤)・中等症(黄)・軽傷(緑))にトリアージし、優先順位毎に区画されたエリアへの搬送を行いました。



医師、看護師、薬剤師、搬送班、事務と役割分担し、災害により様々な傷病者が発生する事を想定。傷病者の症状により優先順位(重症(赤)・中等症(黄)・軽傷(緑))にトリアージし、優先順位毎に区画されたエリアへの搬送を行いました。



また、震災発生後72時間以内において他施設が震災により透析困難となり、透析患者受け入れ要請があった場合を想定した透析受入訓練を実施いたしました。



今回の訓練の体験を活かすいつ起きてもおかしくない大災害に備え、最大限の準備と防災意識を高めていきます。

